

陸上無線技術士国家試験案内

令和03年04月01日版
 公益財団法人日本無線協会
 HP <https://www.nichimu.or.jp>

1 申請書の受付期間(インターネットによる申請の受付期間は、曜日にかかわらず受付月の1日から20日までです。)

7月期の試験 令和 3年 5月 1日(土)から20日(木)まで

1月期の試験 令和 4年11月 1日(月)から22日(月)まで

(注) 郵送による申請は、申請書が完備しており、受付期間中の消印のあるものだけに限り受け付けます。

2 試験の日時及び試験科目等

資格別	試験の期日		試験開始時刻	試験科目	備考
	7月期	1月期			
第一級陸上無線技術士 第1回	3年 7月12日(月)	4年 1月17日(月)	09:30 13:00	無線工学の基礎 法規	試験日程の希望は 受けられません。
	3年 7月13日(火)	4年 1月18日(火)	09:30 13:00	無線工学A 無線工学B	
第一級陸上無線技術士 第2回	3年 7月14日(水)	4年 1月19日(水)	09:30 13:00	無線工学の基礎 法規	
	3年 7月15日(木)	4年 1月20日(木)	09:30 13:00	無線工学A 無線工学B	
第二級陸上無線技術士	3年 7月16日(金)	4年 1月21日(金)	09:30 13:00	無線工学の基礎 法規	
	3年 7月17日(土)	4年 1月22日(土)	09:30 13:00	無線工学A 無線工学B	

(注1) 第一級陸上無線技術士については、受験者数により第1回、第2回に行う場合があります、受験票にて通知いたします。

3 試験地

試験期	試験地	東京	札幌	仙台	長野	金沢	名古屋	大阪	舞鶴	広島	松山	熊本	福岡	那覇	備考
		都	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	
7月期	一陸	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	今年度は、三豊市(四国)では 実施しません。 試験場の詳細については、 受験票送付の際通知します。
	二陸	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
1月期	一陸	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	-	○	
	二陸	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	

4 試験問題の形式 多肢選択式

5 申請手続

(1) 提出書類

- ・ (公財)日本無線協会(以下「協会」といいます。)の定める様式による試験申請書の提出、又は協会HPからのインターネット申請
- ・ 経歴証明書(所定の業務経歴を有する者が、初めて試験科目の試験の免除を申請する場合に限ります。なお、2回目以降の受験に際しては提出する必要はありません。)

なお、経歴証明書用紙入用の方は、**84円の郵便切手**を貼った返信用封筒を同封して、協会の事務所に申し込んでください。

- ・ 卒業証明書及び科目履修証明書(認定学校等の卒業者が初めて試験科目の試験の免除を申請する場合に限ります。)

なお、2回目以降の受験に際しては提出する必要はありません。)

(2) 試験手数料及び受験票等送付用郵送料

第一級陸上無線技術士 16,563円 第二級陸上無線技術士 13,763円

(3) 手数料等の納付の方法

- ・ 郵送による申請の場合は、協会の定める払込用紙を使用して、ゆうちょ銀行又は郵便局で払い込み、「振替払込受付証明書(お客さま用)」を申請書の所定欄に貼ってください。なお、申請書を協会の窓口を持参して申請する場合は、現金で受け付けます。
- ・ インターネットによる申請の場合は、受付時にお知らせする方法で払い込んでください。
- ・ 申請の受付後は、試験手数料はお返しできません。当日、欠席又は遅刻により受験できなかった場合は「棄権」となり、試験手数料はお返しできません。また、次回の試験に充当することもできません。

(4) 申請書の提出先及び受付時間

- ・ 希望する試験地を担当する協会の事務所あてに郵送するか、又は直接事務所に持参してください。
- ・ 事務所での受付時間は、月曜日から金曜日まで(祝日を除く。)の午前9時から午後5時までです。

6 試験申請用紙等の入手方法

(1) 申請用紙は、協会の事務所又は一般財団法人情報通信振興会(Tel:03-3940-3951)で販売しています(用紙代150円)。

(2) 協会あて郵便により申請用紙を請求する場合は、封筒の表面に「陸上無線技術士試験申請用紙請求」と朱書きし、用紙代(150円)・**郵送料(94円)として244円**分の郵便切手を同封して申し込んでください。

7 受験票・受験整理票

- (1) 試験の行われる月の前月の下旬頃に、「受験票・受験整理票」を郵送します。月末までに手元に届かない場合は、申請書を提出した協会の事務所に必ず問い合わせてください。
- (2) 「受験票・受験整理票」の紛失又は不着の場合は事前に必ず申し出てください。試験開始前までに申し出があれば、試験当日、試験場において再発行します。受験票がないと受験できません。

8 その他

(1) 新型コロナウイルス感染症対応

- ① 予めご自宅での検温および体調をご確認のうえ、ご来場をお願いいたします。
- ② 会場では、三つの密を避け、「こまめな手洗い・手指消毒」、「咳エチケット」を遵守し、マスクの着用をお願いいたします。
- ③ 会場入り口にアルコール消毒液の設置、室内の換気、担当スタッフのマスクの着用をいたします。
- ④ 保健機関等に対し、受験者の連絡先・住所等の提供をする場合がありますので、予めご了承をお願いいたします。

- (2) 申請書提出後、その申請書に記載した現住所に変更が生じたときは、すみやかに、郵便局(配達局)に住所変更の届(転居届)を提出しておいてください。
- (3) 転勤その他やむを得ない事情により試験地の変更を希望する場合は、当該試験日の10日前までに住所、氏名、変更を必要とする理由、変更希望試験地を記載した適宜の書面の変更願いを、申請書を提出した協会の事務所に提出してください。
- (4) 申請書提出後、申請書の受付締切日までに他の資格を取得した等の理由により、試験科目の試験の免除が受けられることとなった場合は、免許証等の写しを添付した適宜の書面により、申請書を提出した協会の事務所に申し出てください。
- (5) 受験時に提出するもの

写真：申請者には、協会から受験票・受験整理票を送付します。これに写真を貼って受験する際に提出していただくこととなりますので、あらかじめ写真を用意しておいてください。写真がないと受験できません。写真の規格は無帽、正面、上三分身、無背景、白枠のない試験日前6か月以内に撮影した縦3.0cm、横2.4cmのもので、裏面に氏名、生年月日を記載しておいてください。

注：普通紙にプリントしたものは写真と認めません。

- (6) 試験場では電卓及び計算尺等の計算器具類の使用はできません。
- (7) 試験日時は、試験施行の都合により変更することがあります。
- (8) 試験当日、台風や大雪等の影響による公共機関の途絶などの理由により受験できなくなった場合、試験地を管轄する本部又は支部へ早めに連絡をお願いします。
- (9) 試験場には駐車場や駐輪場はありませんので、車等での来場はご遠慮ください。
- (10) その他不明の点がありましたら、協会の事務所にお問い合わせください。

◎ インターネット申請

URL <https://www.nichimu.or.jp> 又は「日本無線協会」を検索して、協会のHPIにアクセスして申請してください。

(注) 申請の際には、ご住所、メールアドレス、電話番号等は正確にご入力ください。

◎ 申請書の提出先

希望試験地	申請書の提出先		電話
	事務所の名称	事務所の所在地	
東京	(公財)日本無線協会本部	〒104-0053 東京都中央区晴海3-3-3	03-3533-6022
札幌	(公財)日本無線協会北海道支部	〒060-0002 札幌市中央区北2条西2-26 道特会館	011-271-6060
仙台	(公財)日本無線協会東北支部	〒980-0014 仙台市青葉区本町3-2-26 コンヤスビル	022-265-0575
長野	(公財)日本無線協会信越支部	〒380-0836 長野市南県町693-4 共栄火災ビル	026-234-1377
金沢	(公財)日本無線協会北陸支部	〒920-0919 金沢市南町4-55 WAKITA金沢ビル	076-222-7121
名古屋	(公財)日本無線協会東海支部	〒460-8559 名古屋市中区丸の内3-5-10 名古屋丸の内ビル	052-951-2589
大阪 舞鶴	(公財)日本無線協会近畿支部	〒540-0012 大阪市中央区谷町1-3-5 アンフィニィ・天満橋ビル	06-6942-0420
広島	(公財)日本無線協会中国支部	〒730-0004 広島市中区東白島町20-8 川端ビル	082-227-5253
松山 三豊	(公財)日本無線協会四国支部	〒790-0003 松山市三番町7-13-13 ミツネビルディング	089-946-4431
熊本 福岡	(公財)日本無線協会九州支部	〒860-8524 熊本市中央区辛島町6-7 いちご熊本ビル7F	096-356-7902
那覇	(公財)日本無線協会沖縄支部	〒900-0027 那覇市山下町18-26 山下市街地住宅	098-840-1816